

## 令和3年度の事業

### 法人標語

『互いに重荷を負い合いなさい』

－ ガラテヤ人への手紙 第6章 2節 －

### 1. 主な事業

#### (1) 短期計画について

##### ① タラント及びエデンの家相談支援事業所統合準備会の設置

- ・令和4年9月の統合に向け、統合準備会を設置し、統合までのスケジュール確認、利用者への説明方法、行政手続き、加算取得及び資質向上のための研修受講等について協議した。なお、令和4年度も統合に向け定期的に統合準備会を開催し、安定した事業運営が出来るよう準備を進める。

##### ② 就労系事業所（就労継続支援B型・就労移行支援）多機能化準備会の設置

- ・令和4年4月からの多機能化に向け、多機能化準備会を設置し、運営規程等の整備、職員の事業所体験、活動（訓練）内容の整理及び行政手続き等を進めた。

事業所名：福祉サービス事業所つばさ（多機能型事業所）

所在地：いわき市好間町下好間字大館173番地1

実施事業：就労継続支援B型（定員32名）

就労移行支援（定員8名）

##### ③ 生活介護事業所ポポロの従たる事業所建築のための補助金申請

- ・みそのホーム跡地利用として生活介護事業所ポポロの従たる事業所（定員5名）の立ち上げのため、市への事前相談、設計事務所との打合せ、平窪3区長への説明会などを経て、令和3年9月に補助金の申請及び市選定審査委員会が開催され、同年11月に選定順位第2位として、令和4年度社会福祉施設等施設整備費国庫補助金に係る協議候補事業に選定された。決定後は、工程表に沿って事業を進めていくが、不採択に終わった場合は、再度申請手続きを行う予定である。

##### ④ 福島整肢療護園中長期事業計画の策定

- ・収支改善及び療護園の方向性を定めることを目的として、令和2年10月から設置された策定検討会は、法人本部も参画しながら毎月1回開催し、令和3年9月に福島整肢療護園中長期事業計画（令和3年度～令和12年度）を策定した。今後は、本計画書に基づきながら事業所運営を進めることとし、状況に応じて計画の修正等が出来るよう、中長期事業計画に関する検討会を継続開催する。

##### ⑤ 宿泊型自立訓練事業所はまゆりのグループホーム化

- ・収支改善及び利用者の安定した生活の場の提供を目的として、自立訓練機能（職

員配置型)を有したグループホーム「はまゆうホーム」を令和3年9月に開所した。なお、宿泊型自立訓練事業は、令和3年8月末をもって終了とした。

ホーム名：はまゆうホーム

定員：11名(男性5名、女性6名)

短期入所定員：2名(男女各1名)

## (2) 虐待事案の検証

- ・令和2年度に発生したかがやき、福島整肢療護園、野の花ホーム、の虐待事案に伴いかがやきに対しては人格尊重義務違反として、令和3年11月からの3ヶ月間の新規利用者受入停止の行政処分を受けた。福島整肢療護園に対しては、通報義務違反による文書指摘、野の花ホームに対しては、通報義務違反による文書指摘及び不適正な事務手続きによる口頭指摘を受けた。
- ・これらの虐待事案を踏まえ、当該事業所に対して、虐待防止部会及びコアサビ管委員会による権利擁護や本人中心支援に特化した研修を実施した。また、全事業所を対象にアクションプラン2025の「人権の尊重」を中心とした自己評価を行い、意思決定支援や個別支援計画とサービス等利用計画との連動性等の再確認を行うなど、利用者支援の更なる充実強化を図るとともに、虐待発見通報のフローチャートを再整備した。

## (3) 新型コロナウイルス感染症等の対策

- ・法人及び各事業所において、感染症対策マニュアル等の作成、日々の体温チェック、事業所内の消毒、面会の制限等、新型コロナウイルスの感染対策を徹底した。なお、緊急事態宣言やまん延防止重点措置期間においては、入所系事業所では、短期入所や生活介護の受入制限、通所事業所では、三密回避のための時間変更や送迎方法の変更、相談系事業所では、障がい児者支援センターエリコを活用して三密を回避するなど、それぞれの事業形態に応じた対策を講じた。
- ・危機管理委員会及びBCP策定検討会等が連携し、新型コロナウイルス感染症及びその他の自然災害における緊急事態時に対応した対策並びに即対応の基準となる「いわき福音協会事業継続計画(BCP)」を策定した。

### ① 新型コロナウイルス感染症に対する関連補助金

- ・内容：障害福祉サービス施設・事業所等が新型コロナ感染症対策を徹底するための支援。
- ・法人総申請額：44,664,000円

### ② 新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応助成金

- ・内容：新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、小学校等が臨時休業した場合等に、その小学校等に通う子の保護者である労働者の休職に伴う所得の減少に対応するため、正規雇用・非正規雇用を問わず、有給の休暇(年次有給休暇を除く)を取得させた企業に対する助成金。
- ・法人総申請額：594,869円

#### (4) 地域貢献活動と交流事業への取り組み

(社会福祉法人による地域における公益的な取り組み)

##### ①生活困窮者等向け「ふれあいサロン」於：障がい者支援センターアシェル

- ・毎月第3土曜日(10時～15時)に定期開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、7月及び9月～12月の5回のみでの開催となった。なお、ふれあいサロンには、7名が登録し延べ24名(前年度登録者11名、延べ参加者40名)の方が参加し、トランプやボードゲームなどで交流を深めた。なお、今後は地域の民生委員や生活・就労支援センター、他の社会福祉法人等と連携を図り、地域の隠れた福祉ニーズの把握等を行い、ふれあいサロンに繋げていく。

##### ②福祉体験ツアー

##### ③ポポロふれあい交流会

##### ④あじさい会会食会

上記3事業(②～④)は、令和2年度に引続き新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

#### (5) 短期・中長期計画の進行管理

- ・計画の進行管理は、準備会や検討会等において素案等がまとめられ、適宜、経営会議及び施設長会等にて協議、検討した。なお、アクションプラン2020の評価については、アップデートされたアクションプラン2025を活用し、「人権の尊重」及び「安心・安全の環境整備」を中心に全事業所において自己評価を行い、その評価をもとに法人及び各事業所の事業計画等に繋げることが出来た。

#### (6) 人材育成(研修等)

##### ①利用者の権利擁護の視点からの取り組みについて

- ・利用者支援の向上を目的にサビ管連絡会のバックアップのもと、福島整肢療護園において、本人中心支援の在り方等について、グループワーク等を含めた研修を3回開催した。
- ・定期的に苦情解決部会(年4回を予定していたが新型コロナウイルス感染症の影響により3回の開催となる)を開催し、苦情内容の検証や改善策の検討を行った。また、全事業所において虐待防止チェックリストを実施(月1回)し、職員一人ひとりが自己評価を行うことで、利用者の人権を尊重した支援体制の充実強化を図った。

##### ②新採用職員研修の通年実施について

- ・年間を通じて様々なテーマを設定し、研鑽の機会を増やすことにより新採用職員の資質向上を図るなど、人材育成に努めた。(別紙参照)なお、新採用職員には、地域貢献委員会で実施しているふれあいサロンに参加し、生活困窮者等のふれあいを通して支援力の向上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、新採用職員の参加を見合わせた。

### ③法人職員研修の実施について

- ・職員のスキルアップや専門性の向上、安定した事業所運営を目的に、感染症対策、社労士による勉強会、人事考課研修会など、各委員会等と連携しながら職員階層（職種）別研修会を開催した。

### ④聖書を通して福祉を学ぶ会』の実施について

- ・法人理念の更なる理解のために、いわき市内各教会牧師先生の協力を得て、3ヵ月毎に定例の会を実施（法人礼拝堂「友愛記念館」）予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年度に引続き、開催を中止とした。

## 2. 主な受託事業

### (1) 発達障害者就労・生活支援機能強化事業（いわき市より受託）

目的：療育手帳又は精神障がい者保健福祉手帳を有しない発達障がい又は発達障がいの疑いのある方への相談に対応するために、専任の職員を配置し必要な情報や助言その他の障がい福祉サービスの利用の支援を行う。

受託施設：いわき障害者就業・生活支援センター

### (2) 精神障がい者向け訓練実施支援事業（福島県より受託）

目的：精神障がい者の就労支援の一環として実施する事業で、訓練計画の作成から訓練受託企業の開拓等を関係機関・コーディネーター・ジョブコーチと連携しながら進める。

受託施設：いわき障害者就業・生活支援センター

### (3) 障害児(者)地域療育支援事業(いわき市より受託)

目的：在宅心身障がい児者に対して、ライフステージに応じた支援をするため巡回相談、訪問健康診断等により療育機能の充実を図り、障がい児者及びその家族の福祉の向上を目的とする。

受託施設：福島整肢療護園

### (4) いわき市児童発達支援センター地域支援機能強化事業（いわき市より受託）

目的：在宅障がい児者及びその家族に対して、療育相談や他の障害児通所支援事業所への支援方法の技術的指導、在宅障がい児が気軽に利用出来る場所の提供などを行い地域の親同士の交流などの地域支援を目的とする。

受託施設：エデンの家

### (5) 就労準備支援事業(いわき市より受託)

目的：生活困窮者及び生活保護者を対象に、一般就労に向けた準備として、ビジネスマナーや屋内外作業・面談等を実施し、日常生活・社会生活・就労の自立を目指す。

受託施設：つばさ(就労移行)

### 3. 施設整備関係

#### ○国・県・市補助金等による事業

(1) 事業名：オンライン資格確認端末システム一式更新

実施施設：福島整肢療護園

補助者：厚生労働省

事業費：総事業費 8,250,000円

補助金 2,002,000円

自己資金 6,248,000円

事業完了：令和 3年 6月12日

#### ○民間資金補助金等による事業

(1) 事業名：福祉車両購入

実施施設：はまぎく荘

補助者：日本郵便年賀寄付配分

事業費：総事業費 3,213,050円

補助金 2,000,000円

自己資金 1,213,050円

事業完了：令和 3年 6月29日

(2) 事業名：空調設備改修工事（Ⅲ期）

実施施設：光の家

補助者：福島県共同募金会

事業費：総事業費 13,565,200円

補助金 3,000,000円

自己資金 10,565,200円

事業完了：令和 3年12月10日

#### ○自己資金による事業

(1) 事業名：IDNOW購入（PCR検査機器）

実施施設：福島整肢療護園

事業費：1,441,000円

事業完了：令和 4年 2月 9日

(2) 事業名：業務用洗濯機購入

実施施設：野の花ホーム

事業費：2,222,000円

事業完了：令和 4年 3月16日

(3) 事業名：男子棟居室（和室）改修工事

実施施設：はまなす荘

事業費：1,100,000円

事業完了：令和 3年12月25日

(4) 事業名：大型洗濯機購入

実施施設：はまぎく荘

事業費：2,200,000円

事業完了：令和 3年 5月26日

(5) 事業名：エアコン取付工事

実施施設：はまぎく荘

事業費：1,293,050円

事業完了：令和 3年 4月20日

(6) 事業名：食堂・壁改修工事

実施施設：はまぎく荘

事業費：1,969,000円

事業完了：令和 3年12月18日

(7) 事業名：福祉車輛購入

実施施設：はまぎく荘

事業費：1,450,000円

事業完了：令和 4年 3月18日

(8) 事業名：天井走行式リフト

実施施設：光の家

事業費：1,496,000円

事業完了：令和 3年 6月14日

(9) 事業名：送迎車両購入

実施施設：ポポロ

事業費：1,742,270円

事業完了：令和 3年 4月20日

#### 4. 理事会、評議員会開催状況

##### (1) 理事会

期 日：令和3年6月8日

協議事項：令和2年度事業報告書並びに収入支出決算書について  
令和2年度決算報告及び監査報告について  
定款変更について  
諸規程の一部改正について  
補助事業申請について  
評議員選任・解任委員の選任及び委員会の開催について  
評議員候補者の推薦について  
理事・監事の推薦について  
会計監査人の選任について  
定時評議員会の招集事項について  
役員賠償責任保険の契約について

出席者：理事7名中6名出席

##### (2) 定時評議員会

期 日：令和3年6月25日

協議事項：令和2年度事業報告書並びに収入支出決算書について  
令和2年度決算報告及び監査報告について  
定款変更について  
理事・監事の選任について  
会計監査人の選任について

出席者：評議員8名中7名出席

##### (3) 理事会

期 日：令和3年6月26日

協議事項：理事長選任について

出席者：理事6名中6名出席

##### (4) 理事会

期 日：令和3年9月16日

報告事項：理事長の職務執行状況について

協議事項：令和3年度収支補正予算書について

定款変更について

諸規程の一部改正について

福島整肢療護園の中長期事業計画について

補助事業申請について

評議員会の招集事項について

出席者：理事6名中6名出席

(5) 評議員会

期 日：令和3年9月29日

協議事項：令和3年度収支補正予算書について  
定款変更について

出席者：評議員7名中7名出席

(6) 理事会

期 日：令和4年1月20日

協議事項：令和3年度収支補正予算書について  
諸規程の一部改正について  
つばさ・かがやきの多機能化について  
補助事業申請について  
評議員会の招集事項について  
人事について

出席者：理事6名中6名出席

(7) 評議員会

期 日：令和4年1月31日

協議事項：令和3年度収支補正予算書について

出席者：評議員7名中7名出席

(8) 理事会

期 日：令和4年3月18日

報告事項：理事長の職務執行状況について

協議事項：令和3年度収支補正予算書について  
令和4年度事業計画書（案）について  
令和4年度収支予算書（案）について  
諸規程の一部改正について  
評議員会の招集事項について  
人事について

出席者：理事6名中6名出席

(9) 評議員会

期 日：令和4年3月28日

協議事項：令和3年度収支補正予算書について  
令和4年度事業計画書（案）について  
令和4年度収支予算書（案）について

出席者：評議員7名中5名出席

\*理事会・評議員会の提出議案は、すべて原案通り承認を得た。

## 5. 令和3年度の主な行事

4	1 13 30	辞令交付式 公認会計士期末監査 苦情解決部会
5	2 6 12 21 24 31	公認会計士期末監査(～3日) 内部経理監査(～7日、10日～11日) 監事監査(～14日、18日) 故大河内一郎先生追悼祈念会(天候不良につき24日に献花のみ実施) 公認会計士期末監査(～25日) 公認会計士監査報告 監事監査報告 日本フリーメソジスト平教会より土地及び牧師館の寄贈(所有権移転日)
6	2 8 15 25 26 30	法人設立記念日、役職員表彰式 理事会 評議員選任・解任委員会 定時評議員会 理事会(理事長選任) 福島県指導監査(エデンの家)書面監査(新型コロナを考慮)
7	1 28 29	辞令交付式(会計担当異動職員2名) 福島労働局監査(いわき障害者就業・生活支援センター) 平年金事務所調査 苦情解決部会
8	25 31	コロナ保健師派遣(カナン村・野の花ホーム) 宿泊型自立訓練事業所はまゆうを廃止
9	1 3 16 29	辞令交付式(支援員異動職員4名) 公認会計士期中監査(～2日) 公認会計士理事者ディスカッション(理事長・監事他) 創立70周年記念誌発行 いわき市指導監査(小島保育園)書面監査(新型コロナを考慮) 理事会 評議員会
10	1 2 18 26	辞令交付式(支援員異動職員2名) 小島保育園運動会(みはま体育館) 市内牧師交流会(エリコ/理事長・事務局長・総務部長) 苦情解決部会
11	2 5 9 17 19	法人施設・事業所事業計画ヒアリング開始 福島県社会福祉大会(相馬市)参加者なし 秋の叙勲(福島市) いわき市総合社会福祉大会新型コロナを考慮して規模縮小開催 全国社会福祉大会(東京)中止
12	7 11 16 23 28	平窪3区長との懇談会(理事長・事務局長・総務部長・事業課長・シーズ・ポポロ・はまぎく荘の各所長) いわき市民クリスマス(パレスいわや) 公認会計士期中監査(～17日) クレハ労働組合より寄附金贈呈式(勿来支所長室/カク・なす・ぎく所長) 辞令交付式(支援員異動職員2名)
1	4 12 18	法人新年の集い(エリコ) ハラスメント対応研修(株)ジェイアイシー(エリコ/Web研修) 福島県指導監査(福島整肢療護園)資料提出後延期・その後通知なし

	20	理事会
	27	苦情解決部会（中止）
	31	評議員会
2	2	事故防止コンクール表彰（いわき中央署）
	4	正職員登用試験（筆記）
	7	社会福祉法人会計実務者決算講座（本部/Web 研修）
	10	正職員登用試験（面接）
3	11	新採用職員オリエンテーションⅠ
	17	平窪地区における「集まる場」を考える会（鈴木さおり議員を囲んで）
	18	理事会（終了後、退職施設長等感謝状授与式）
	23	新採用職員オリエンテーションⅡ
	28	評議員会
	29	管理者事務引継ぎ（はまなす・本部）
	30	公認会計士期中監査（～31日）
		公認会計士決算前ディスカッション（理事長・監事他）
	31	退職辞令交付式
		就労移行支援事業所つばさを廃止する

※ 令和3年度における新型コロナウイルス感染症の発生に伴う休業報告

・光の家 令和3年 8月18日～ 8月21日

・小島保育園 令和3年10月 5日～10月 9日

・福島整肢療護園 令和4年 1月31日～ 2月20日

（外来診療、短期入所、日中一時支援）

## 6. 法人職員研修会（法人研修委員会等主催）

- (1) 新採用職員研修会（映画『明日を待つ子供たち』）、（法人設立の目的と役割）、  
（いわき福音協会の事業と現状）（映画『光の歌』）、  
（接遇マナー）

開催日：令和3年4月7日（水）～9日（金）

講 師：理事長 藁谷健一、事務局長 山際量、  
はまぎく荘 主任支援員 川井敦史

会 場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：14名

- (2) 第1回定例新採用職員研修会（感染症と感染予防対策について）

開催日：令和3年5月21日（金）

講 師：福島整肢療護園 副園長 渡邊信雄

会 場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：17名

- (3) 第2回定例新採用職員研修会（権利擁護について）

開催日：令和3年6月18日（金）

講 師：はまなす荘 所長 志賀道子

会 場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：17名

- (4) 第3回定例新採用職員研修会（法人将来ビジョン）  
開催日：令和3年7月16日(金)  
講師：事業部課長 草野淳  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：17名
- (5) 第4回・5回定例新採用職員研修会（法令遵守）、（本人中心の支援を学ぶ）  
開催日：令和3年10月15日(金)  
講師：理事長 藁谷健一、光の家 支援員 富松寛之  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：13名
- (6) 第6回定例新採用職員研修会（リスクマネジメントについて）  
開催日：令和3年11月19日(金)  
講師：カナン村 支援員 石本達哉  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：14名
- (7) 第7回定例新採用職員研修会（介護技術について）  
開催日：令和3年12月17日(金)  
講師：野の花ホーム 副主任支援員 木村祐太  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：10名
- (8) 第8回定例新採用職員研修会（食事の大切さ）  
開催日：令和4年1月21日(金)  
講師：野の花ホーム 主任栄養士 藁谷明美  
福島整肢療護園 主任管理栄養士 岩見裕子  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：13名
- (9) 第9回定例新採用職員研修会（新採用研修会のまとめ）  
開催日：令和4年3月18日(金)  
内容：感想文の提出  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：11名
- (10) 法人職員研修会（感染症と感染予防対策について）  
開催日：令和3年7月2日(金)、8月6日(金)  
講師：福島整肢療護園 副園長 渡邊信雄  
会場：障がい児者支援センターエリコ  
出席者：26名（7/2）、17名（8/6）
- (11) 法人職員研修会（人事考課（考課経験者、新任考課者）について）  
開催日：令和3年10月6日(水)、7日(木)  
講師：日本経営グループ 株式会社ミライバ  
会場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：34名（10/6）、6名（10/7）

(12) 法人職員研修会（権利擁護について）

開催日：令和3年12月14日（火）

講師：いわき市権利擁護・成年後見センター 伊藤薫子氏

会場：障がい児者支援センターエリコ

出席者：30名

(13) 調理業務従事者等研修会

開催日：令和3年10月27日（水）、11月11日（木）、25（金）

講師：福島整肢療護園 主任言語聴覚士 作山友望

福島整肢療護園 主任管理栄養士 岩見裕子

会場：福島整肢療護園

出席者：18名（10/27）、13名（11/11）、14名（11/25）

\*令和3年度は、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置等により、日程等の変更はあったが、概ね計画通り開催することが出来た。

## 7. 連絡会・委員会活動報告

### (1) 施設運営連絡会

理事長のもと各施設・事業所の施設長等が月初めに集まり、行事予定や法人全体・施設間の連絡調整及び運営について協議を行った。

### (2) 施設長会

理事長のもと各施設長が月1回集まり、運営や重要事項等について協議を行った。なお、令和3年度は、虐待事案対応や新型コロナウイルス感染症への対策について臨時施設長会を招集するなど対策本部的機能を果たした。

### (3) 経営会議

理事長のもとに事務局長、総務部長、総務課長、事業部課長が月1回集まり、法人の業務執行上における重要事項等について機動的・多面的に協議を行った。

### (4) 危機管理委員会

新型コロナウイルス感染症についての対策等、事業所間の情報交換を実施した。法人内の感染症に係る事業所間の応援体制のマニュアルを見直し、本部を通して各事業所へ周知した。5月にコロナ禍における業務に従事するかの可否の調査、他入所系事業所への業務応援に係る調査を実施し、7月に業務応援可能な職員名簿を作成した。名簿については、危機管理委員会、及び法人本部にて保管している。

\*勤務継続可能職員 (290名/73%) (前年度 66名/53%)

\*入所系施設への業務応援可能職員 (156名/40%) (前年度 116名/37%)

### (5) 広報委員会

令和2年度に発行出来なかったパンフレットは、事業所再編後の10月に発行した。ホームページは、求人等の人材確保に焦点を当てリニューアルした。広報誌は今年度より全面カラーで年2回発行した。パネルは使用頻度が低いため、更新しないこととした。

#### (6) 研修委員会

新採用職員を対象とした研修を1年間実施し16名が参加した。4月は法人の内容を中心に、5月～2月は専門的内容で講師は法人内の職員が行った。また、全職員対象に療護園・渡邊医師による「感染症等」の研修を2回実施した。なお、各研修会は新型コロナウイルス感染対策を徹底し開催した。

#### (7) 栄養士連絡会

毎月1回晴レル家にて連絡会を開催し、栄養士間の情報交換や健康維持における糖尿病等の勉強会、療護園の厨房、食堂、食品庫等の見学を行った。また、調理業務従事者等研修会を開催（45名の関係職員が参加）し、嚥下調整食や段階食についての学びを深めた。

#### (8) 地域貢献委員会

対外活動が主である本委員会は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、福祉体験ツアーや出前講座、あじさい会会食会の開催は見合せることとなった。ふれあいサロンは、情勢を確認しながら感染対策を徹底し、年間5回開催することが出来た。

#### (9) 人事考課委員会

本格的な運用の2年目となり、考課シート等の内容及び期間については、前年度同様4月～9月で行った。12月の賞与反映は217名考課中、105%対象者は49名（前年比3名増）の結果となった。

#### (10) コアサビ管委員会

新型コロナウイルス感染症の影響により、延期や中止等があったが、サービス管理責任者情報交換会（2回開催）、療護園研修（3回）、新採用研修（1回）を開催し、職員の支援スキルの向上を図ることが出来た。また次年度はZOOMを活用し研修を進めながら、委員のスキルアップに繋げる。

#### (11) 入所系事業所連絡会

2カ月に1回開催し、10年後の入所施設の在り方メインテーマとし、各入所系事業所の現状の共有を図り、課題の抽出、整理を行った。抽出された課題をもとに取り組むべき重点項目として整理・共有し次年度活動計画を作成した。

#### (12) 生活介護事業所連絡会

法人内生活介護事業所の活動動画や職員業務分担マニュアル等を視聴し、各事業所の特色や課題の共有、生活介護事業のニーズ調査としていわき・平支援学校の見学を行った。また次年度は、職員の資質向上等を目的に法人内事業所間の職員現場体験交流を実施する。

#### (13) BCP策定検討会

法人事業継続計画を入所系事業所、通所系事業所、相談事業所の3部形式で作成し、特に新型コロナウイルスに対する各事業所の、事業継続計画基本行動を策定した。令和4年1月より、各事業所に合わせた運用により開始とした。

#### (14) 法人将来ビジョン策定検討会

短期・中長期計画の進捗確認等は、本検討会にて行う予定ではあったが、各セッション、経営会議、施設長会等にて、進捗確認を行ったため、本検討会の開催は見合わせた。（令和3年度をもって本検討会は終了）

(15)会計職員連絡会

本部及び各施設会計担当職員が月1回集まり、各種連絡や実務的な業務について協議を行った。

\*権利擁護委員会、及び苦情解決部会、虐待防止部会、成年後見部会については別掲。

8. 表彰関係

(1) 令和3年秋の叙勲(令和3年11月9日 福島市)

\*瑞宝単光章(1名)

飯塚映子(小島保育園)

(2) 法人役職員表彰(令和3年6月2日 エリコ)

\*永年勤続表彰(役員1名、施設職員2名)

渡邊信雄(副理事長)、佐藤俊輔、新妻典子(福島整肢療護園)

(3) 第75回福島県社会福祉大会(令和3年11月5日 相馬市)

新型コロナウイルス感染拡大に考慮して、規模を縮小して開催

\*知事感謝状(2名)

坂本友行(かがやき)、松尾幸昌(エデン)

\*大会会長表彰(15名)

吉原 康、岩見裕子、佐藤和江(療護園)、石本達也(カナン)、草野やす子

伊藤友見、五十嵐和香(野の花)、西山 亨、古川美香、中野由紀

(はまなす)、小林達弥(光の家)、佐藤 香、佐藤悠太(就業・生活)、

猪狩寧浩(居宅シャローム)、岡本史織(エデン)

(4) 令和3年度全国社会福祉大会(令和3年11月19日 東京都)

新型コロナウイルス感染拡大に考慮して、大会中止となる

\*大会会長表彰(2名)

相澤幸代(療護園)、松尾幸昌(エデン)

(5) 第47回いわき市総合社会福祉大会(令和3年11月17日 アリオス)

新型コロナウイルス感染拡大に考慮して、規模を縮小して開催

\*大会会長表彰(23名)

鈴木弘子、木村 翠、若松浩恵、鈴木百合、菊地裕子、宮田友香、中野 泉

(療護園) 遠藤明美(カナン) 安田昌弘、片岡裕美子(野の花) 吉野一幸、

菅原辰彦(はまなす) 岩角繁子、田井則子(はまぎく) 富松寛之、宇佐美智子

(光の家) 矢吹育紀、石川邦子、鈴木泰子、星 英泰(シーズ)

藁谷喜美子(就業・生活) 佐藤美智代、吉田美保子(ポポロ)

(6) 令和3年度交通事故防止コンクール(令和4年2月2日 いわき中央警察署)

\*優秀事業所表彰(事業所1)

当法人